



# ŌMIYA NEWS



No.236 2023年5月12日 JR東労組大宮地本

**ゴールデンウィーク輸送も4月の鉄道営業収入も好調！  
厳しい労働実感の中で安全輸送を確保し、順調な業績を創り出したのは職場で働く私たちだ！**

## ～ゴールデンウィーク期間のご利用状況～ 主要16区間のご利用状況

	2023年	2022年	前年比	2018年比
下り	190万人	135万人	<b>141%</b>	91%
上り	188万人	136万人	<b>138%</b>	91%
計	378万人	271万人	<b>140%</b>	91%



### 主要駅のご利用状況

駅名	2023年	前年比	2018年比
東京	172万人	<b>129%</b>	107%
舞浜	44万人	<b>129%</b>	85%
成田空港	4万人	<b>176%</b>	118%

### 近距離のご利用状況

**6092万人**  
前年比 **114%**  
2018年比 95%

### 4月の鉄道営業収入

定期・定期外合わせ  
前年比 **129%**  
2018年比 88%

先日ゴールデンウィーク期間のご利用状況が発表されました。主要16区間のご利用は昨年比140%と急増し、近距離のご利用も昨年比114%と好調です。コロナ前と比べても9割以上の実績であり、東京駅や成田空港駅では既にコロナ前を上回る実績を達成しています！ また、4月の鉄道営業収入は前年比129%を達成し、収入面も着実に増加しています。

これは、厳しい労働実感の一方で急拡大するお客さまに対応し、安全・サービスの確保に努めてきた職場の苦闘の成果です！

**ご利用が拡大する中、職場で安全・サービスの確保に努め、増収を実現！**



**厳しい労働実感の一方、ご利用はコロナ前の水準に回復し増収も実現！  
職場の努力に報いる夏季手当獲得を求めて、たたかいを創り出そう！**